



全教北九州 女性部

# いきいきニュース

発行  
全教北九州市教職員組合  
女性部  
2021.2.26

全教北九州

検索

この新聞は女性教職員のみなさんに配布しています

今年も開きました！

## 女性部交流会

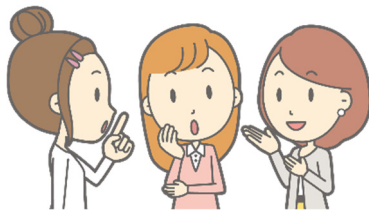


女性部交流会は、楽しくおしゃべりをし、美味しい昼食、温かいコーヒー、人気のスイーツを食べながら、親睦を深めていた会です。今回はコロナ禍のもと、三密回避の対策を考え、準備してきました。ところが、1月9日は大雪！延期・中止するか悩みましたが、変更の連絡が伝わらない方もいるのではと実施を決め、メーリングリストで、無理せず安全第一で参加の判断をしていただくことにしました。

大雪でしたが、助言者、永吉副委員長を含め8名で有意義な会を持つことができました。各自自己紹介の後、中学校の生徒会の取り組み、職場のこと、働き方など、それぞれ思いを語り、交流を深めました。また、今まで物販用に作ったグッズを使って、福袋を用意しました。今回配れなかったものは、定期大会で配りたいと思います。来年は、多くの方とともに集まれる会になることを願っています。

### 参加者の声

やはり、集まって話ができることはいいですね。来年、いつものような会ができることを願っています。



大雪だったので、どうしようかと悩みましたが、年に一度の会なので、参加しました。中学校の生徒会の取り組みや校種の違う職場の話が聞けてよかったです。



### 常勤講師にも代替がほしい

病休をとることになった定数内常勤講師の先生に管理職が、「一身上の都合での退職」を勧めるという事例が出ました。制度上は正規教員と同じ権利があるのに。まさに使い捨ての発想です。別の学校では、たまたま同じ教科だった加配教員が授業をして、何とかしのいだそうです。

日頃同じ責任を持って仕事をしている職場の仲間が、非正規ということで弱い立場におかれていることに驚きました。常勤講師にも代替をつけて、安心して産休や病休を取得できる職場環境を作らなければいけないと切に思いました。みんなで作っていきましょう。



### 学んで活用、わたしの権利

生理休暇は月に2日まで、1日単位で取得できます。

生理は月に一度、苦痛・不快だけでなく、お金も結構かかります。スコットランドでは生理用品が無料で支給されるそうです。無料支給は大歓迎。

ところが、日本では、「学生が生理用品さえ買えない困窮状態であることが報告されました。政治の意思決定に女性が参加することの意義を身近に感じる。」(全教女性部オンライン学習会での吉田女性部長あいさつより)全くその通りです。

「生理休暇ってなんですか？」という教員も多いです。説明すると、「へー、それは年に一回ですか？」と聞かれて驚きました。生理が年に一回ならどれだけ楽かわかりません。

妊娠、子育て、介護など、今ある権利をミニチラシなどでお知らせしますので、ぜひ職場で教え合って活用してください。わからないことがあれば、組合に相談してください。